

製品名: エオタキシンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10488**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	11kDa

抗原情報

遺伝子名	CCL11
別名	CCL11; SCYA11; Eotaxin; C-C motif chemokine 11; Eosinophil chemotactic protein; Small-inducible cytokine A11
遺伝子 ID	6356.0
SwissProt ID	P51671
免疫原	抗血清はヒト CCL11 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 41-90

背景

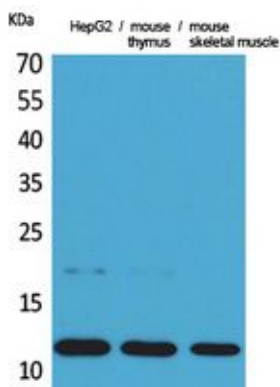
この抗原遺伝子は、17 番染色体の Q 腕にクラスター化した複数のケモカイン遺伝子の 1 つです。ケモカインは、免疫調節および炎症

プロセスに関与する分泌タンパク質のスーパーファミリーを形成します。このスーパーファミリーは、成熟ペプチドの N 末端システイン残基の配列に基づいて 4 つのサブファミリーに分類されます。CC サブファミリーに属するこのケモカインは、好酸球に対して走化性活性を示しますが、単核細胞や好中球に対しては走化性を示しません。この好酸球特異的ケモカインは、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、喘息、寄生虫感染症などの好酸球性炎症疾患に関与していると考えられています。 [RefSeq 提供、2014 年 9 月],機能: アレルゲンの存在に反応して、このタンパク質はアレルギー性炎症反応の顕著な特徴である好酸球の蓄積を直接促進する。CCR3 に結合する。誘導: TNF- α 、インターロイキン-1 α 、インターフェロン γ による。オンライン情報: CCL11 エントリ,PTM: O 結合型グリカンは、最大 2 つのシアリン酸残基で修飾された Gal-GalNAc 二糖からなる。類似性: インタークリン β (ケモカイン CC) ファミリーに属する。 ,

研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;ケモカイン;NOD 様受容体;喘息;

画像データ



エオタキシンポリクローナル抗体を用いた HepG2、マウス胸腺、マウス骨格筋細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。